

PT. Sentek Indonesia

シンガポールのバンカーオイル供給会社である Sentek Marine 社の子会社として 2000 年に設立され、バタム島の南西に 14 ヘクタールの造船所を持つ。300 メートルと 190 メートルの乾ドックが 2 つあり、主に Sentek Marine 社向けにタンカーの建造や修繕を行っている。訪問時には 2,000 トンのタンカー 2 隻とシンガポールのウェストコーストフェリーターミナル向けの浮き棧橋を建造中であった。2016 年の新造はゼロ、修繕は 15 隻だったが、ピーク時には年間 30~40 隻を修繕していた。従業員数は 2017 年 2 月現在およそ 50 人である。

図 3-28 PT. Sentek Indonesia 造船所内の様子



建造中のタンカー



修繕中のバージと乾ドック

このほかに、スラバヤで 2 社、マカッサルで 1 社、バタムで 1 社訪問した。これらはランク 3 の分類となったが、参考までに紹介する。

PT. DOK DAN PERKAPALAN SURABAYA (PERSERO)

1910 年オランダ政府により設立され、1961 年インドネシアの独立と同時に国有化された 4 つある国营造船所の 1 つ。インドネシア東部スラバヤに造船所を保有し、8,000DWT までのタンカー、コンテナ、バルクキャリア、バージの新造船建造能力と、10,000DWT までの客船、タンカー、貨物船、タグボート等の修繕能力を持っている。10,000~12,000DWT の修繕ができるように、8,000TLC の中古の浮きドックの購入を検討している。

商船の建造・修繕両方に従事しているが、2016 年 11 月の訪問時は修繕が主要ビジネスとなっていた。2015 年は 90 隻程度を修繕した。船舶改造（インドネシア海軍向けなど）なども行う。従業員は 480 人である。

会社設立以来の建造隻数は 620 隻であり、2015 年は 8,000DWT のセメントキャリア 2 隻を建造した。建造の 8 割は政府や政府系企業向けで、プルタミナ向けのタンカーが多い。しかし、海運総局向けの建造は 1995 年ころに円借款の船を建造して以来、建造していない。運輸省が進めている新造船プロジェクトは、建造する船が小さいため、入札に参加していない。

図 3-29 PT. DOK DAN PERKAPALAN SURABAYA 造船所内の様子



陸上で修繕中のバージ



浮ドック内で修繕中の貨物船



浮ドック内で修繕中の船舶と修繕待ちの船舶



係留中の船舶



高所作業車



陸上の作業場とクレーン

PT Adiluhung Sarana Segara Indonesia

1992年に設立され、スラバヤの東にあるマドゥラ島に立地している。マドゥラ島には造船所が3ヶ所あり、そのうちの1つである。現在は、海運会社 PT. Dharma Lautan Utama の関連会社になっている。従業員数は250人で、そのうち設計は7人、他に下請けが400人いる。

所有設備は表 3-25 の通りで、1万 GT までの船舶の修繕が可能である。建造船舶は内航船に特化している。

表 3-25 PT Adiluhung Sarana Segara Indonesia の建造設備

Heeling Dock (スリップウェイ)	1,600GT, 1,000DWT
浮きドック1つ	3,200TLC
エアバック式乾ドック	5,000GT
Launching Way (進水台)	
スリップウェイ	1,000GT
浮きドック	3,000TLC
エアバックライン	1,500GT x 2ライン 2,000GT x 4ライン

出典：PT Adiluhung Sarana Segara Indonesia プレゼンテーション資料

1994年以来、運輸省向けのフェリー16隻を建造した実績がある。海運総局からはパイオニア航路用の船舶は13隻を受注し、2016年11月の訪問時にはそのうち7隻が完成し、750DWT、2,000GT、1,200GT のパイオニア航路向け貨物船合計6隻を建造中であった。新造船はすべて運輸省向けで、修繕は政府向けが3割、民間向けが7割である。2010年に民間向けに建造したことはあるが、同社によるとバタムに比べてコストが高くなるため、民間からの受注は難しいとのことである。2015年の契約実績は10隻で、8隻が海運総局、2隻が陸運総局向けであった。

運輸省向けの船は、概略の仕様は運輸省から提供されるが、詳細設計は自社で行っている。設計スタッフの内訳は基本設計2人、詳細設計1人、システム設計3人、もう1人はパイプ設計を担当している。

図 3-30 PT Adiluhung Sarana Segara Indonesia 造船所レイアウト模型



図 3-31 PT Adiluhung Sarana Segara Indonesia 造船所内の様子



建造中の船舶



建造中の船舶



浮ドック内で修繕中の船舶



スリップウェーで修繕中の船舶